

創エネ神戸 水の科学博物館 ソーラー風車をつくろう！

令和元年 8 月 22 日

8 月 22 日、水の科学博物館にて、夏休み教室「ソーラー風車をつくろう！」を 9 時 45 分～11 時 30 分と 13 時～14 時 30 分の 2 回開き、36 名の児童（小学 1～6 年生）と父兄が参加しました。

初めに、地球温暖化、再生可能エネルギーなどについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ソーラーハウスや風車小屋を作り、ソーラーパネルと風車を組み立てました。

屋外で、完成した「ソーラー風車」に太陽光を当てて風車が回った時には歓声があがっていました。

創エネ神戸は、福田、水上、香川、今橋、三上、岡本が参加しました。

最初に「地球温暖化」について説明しました。なぜ暑くなっているのか。二酸化炭素！暑くならないようにするために何をしたら良いか、再生可能エネルギーとは など・・・



まずソーラーハウス用の紙を切り、牛乳パックで作ったソーラーハウスにのりで貼りつけました。





次にソーラーハウスの上に、ソーラーパネルを両面粘着テープで固定しました。



次に風車小屋（紙コップ）の外周用の紙を切り、紙コップの外周にのりで貼りつけました。

紙コップの風車小屋の上にモーター部を接着剤で貼りつけました
プラスチックボードの台座の上に、ソーラーハウスを両面粘着テープで、風車小屋を接着剤で貼りつけました。



ソーラーパネルと風車のモータとの間をリード線をつなぎ、最後に風車を取り付けて完成しました。



屋外に出て、ソーラーパネルに太陽光を当てて風車を回しました。



当日は曇っていましたが、太陽が雲より出てきてソーラー風車が回った時には、「回った！回った」と歓声があがっていました。太陽のエネルギーを感じてもらったようです。



全員が「楽しかった」と言って、持ち帰り袋にいらしたソーラー風車を大事そうに持って帰りました。

(生環 18 岡本紘一)